

福島小だより

学校通信



めざす児童像：よく考え 心やさしい 元気な子
令和2年6月30日 第5号

甘楽町立福島小学校
校長 中島 剛

○感染症予防と熱中症対策を

梅雨の長雨と晴れ間を繰り返す日々が続くなか、1学期最後の月を迎えます。寒暖の差もあり、体調にご留意いただければと思います。

さて、子どもたちは、新型コロナウイルスの感染症防止の3つの基本である「身体的距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いや3密を避ける」等の「新しい生活様式」を取り入れて学校生活を送っています。そして、これから夏本番を迎え、例年以上に熱中症にも気をつける必要があります。そこで、こまめに水分を補給するとともに、登下校中は周りの人と十分な距離を取ってマスクをはずすことを勧めています（厚生労働省「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント参照）。感染症予防と熱中症対策を両立しつつ、充実した学校生活を送っていきたいと思います。ご理解、ご協力をお願いします。

なお、1学期の終業式は7月31日となります。

○朝礼の話

体育館での密を避けるために、学年ブロック(2学年ずつ)ごとに、今年度の学校目標(目指す児童像)「よく考え 心やさしい 元気な子」について、朝礼で講話を行いました。

○「よく考え」る子とは、

- ・進んで学ぶ子
- ・よく見て、よく聞いて、自分の考えをもてる子
- ・話をよく聞いて、友だちの考えを大切にできる子

○「心やさしい」子とは、

- ・友だちの個性を認め、仲良くできる子
- ・相手の気持ちを考えて行動できる子
- ・進んで挨拶や返事ができる子

○「元気な子」とは、

- ・規則正しい生活のできる子（早寝、早起き、朝ご飯）
- ・進んで運動したり、遊んだりできる子
- ・安全な行動がとれる子

子どもたちは、この目標を意識しながら、楽しい学校生活を送ってほしいと思います。



○図書券贈呈式

50周年記念事業の一環として「富岡ライオンズ文庫」の創設にあたり、富岡ライオンズクラブの3名の方がお越しになり、10万円分の図書券を寄贈してくださいました。1年生と6年生を対象に式典を行いました。

ありがたく頂戴し、子どもたちが読みたいと思う本の購入に充てさせていただきます。



○青少年赤十字登録式

児童会役員から赤十字についての説明があり、1年生へ赤十字バッジを授与しました。児童会役員を中心に全員で「ちかいの言葉」を復唱したあと、挨拶運動や縦割り清掃などの活動をしっかりやりましょうという話がありました。

また、校長からは、赤十字の活動を学校生活に置き換えて、近くに困っている人や悲しんでいる人がいれば、みんなで助け合い、福島小学校をより良い学校にしましょうという話をしました。

